



## お客様目線での品質保証活動



私たちの想い

試験評価を通じて、安全・安心な製品をお届けします。

品質統括部 テクニカルセンター 菊川ラボラトリ 試験技術係 | 堀川 知宏

菊川ラボラトリでは主にキャビネットやシステムラックの評価試験を行っています。

これらの製品は、内部に収納する電気機器を保護すると同時に、電気機器への接触による感電などの事故から人体を保護する目的で使用されるものですが、実際にお客様が設置する場所や方法、内部にどのような機器を収納するかなど、細かい使用条件はさまざまです。汎用性のある製品だからこそ、決められた試験をただ行うだけでなく、「製品の要求性能を満足するためにはどのような検証が必要か」、「どのように試験を行うのが適切か」を常に考えながら評価試験に取り組んでいます。



▶ 耐震試験



▶ 風雨試験



▶ 日射試験

## お客様に満足していただける優れた品質の製品・サービスを提供します。

社員ひとりひとりの行動がお客様のための行動となるよう、安全性を十分に配慮した製品検証、法令や社会規範を遵守する活動をしています。



品質統括部長 齊田 正一

2019年度実績

- 過去事例を活用した品質意識の向上
- グループ品質保証体制の確立
- 規格や法令に対する理解を深め、コンプライアンスの強化

2020年度目標

- 行為保証の活用および効果確認の強化
- 過去事例を活用した個人および組織の品質意識の底上げ
- グループ会社の品質課題を共有した品質改善の推進

## ヒューマンエラー予防

お客様からの不満のご意見を分析すると、ヒューマンエラーが大きな割合を占めています。ヒューマンエラー撲滅を目指し、新たな手法「行為保証」に取り組んでいます。

行為保証とは目的を持った動作の保証をするという考えで、作業に拘りを持って、生産を行っています。

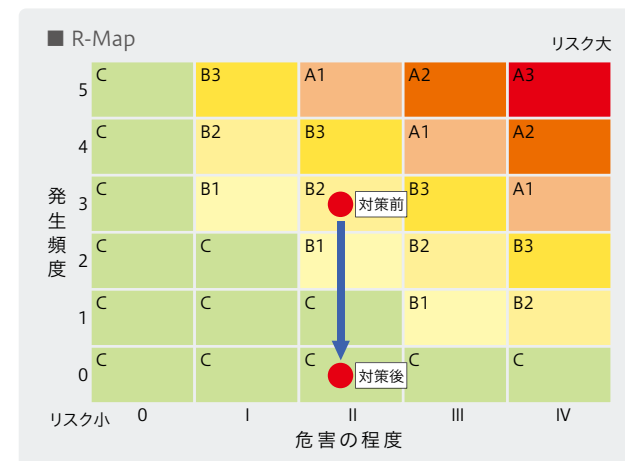


- できばえ管理からプロセス管理へ
- 品質ポイントの明確化と技術伝承
- 品質パトロールによる作業動作の確認

## 製品リスク予防活動

お客様に安全・安心な、より高い品質の製品を提供するため、製造物責任法(PL法)などの国内外の法律や社会規格を守り、品質レベルの向上を図っています。

R-Mapによる分析手法を利用して、製品リスクアセスメントを実施し、リスクを下げる活動を行っています。

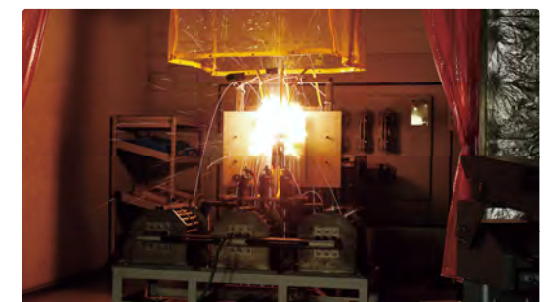


## 充実した試験設備

菊川ラボラトリの最新試験設備や短絡試験などのさまざまな試験設備を使用し、製品の安全性や品質確認を実施しています。新製品開発時だけでなく、既存製品についても定期的に試験を実施し、信頼性の確認を行っています。



▶ 短絡発電機



▶ 短絡試験

## アフターフォロー

お客様に満足いただける製品を使い続けていただくため、お客様からの不満のご意見を集約し、場合によっては積極的な現地調査を実施させていただくことにより、製品の改善や次期製品の開発に役立てています。

また、お客様の大切な設備・装置・機器が安定して稼働を続けられるように修理・改造・技術サービスを提供しています。